

# 小倉薬剤師会 9月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう  
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより9月9日(金)厳守にてお申込みください。(お申込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで(093-941-3518)お問い合わせください。

■単位申請について(PECSに変更)

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合はいかなる理由でも単位取得の対象となりません。

## 記

【日時】 2022年 9月 20日(火) 18:45~20:30

【開催方法】 WEB配信 (WEB会議ツールを用いたオンライン研修) 研修会

【情報提供】 18:45~19:00

『後発医薬品のご紹介』 ニプロ株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム(倫理):①-1・2  
2. 医薬品の適正使用(安全性、経済性):②-16~19、③-17

【特別講演】 19:00~20:30

座長 学術委員 山田 真裕

## 『移り変わる上部消化管疾患』

演者 健和会大手町病院 消化器内科 佐竹 真明 先生

### <特別講演要旨>

ヘリコバクター・ピロリ菌は全世界の半数以上、本邦で約3600万人が感染しているといわれる。本邦ではヘリコバクター・ピロリ菌の感染率低下や除菌治療により、従来多かった胃炎・消化性潰瘍や胃癌は減少し、胃食道逆流症やバレット食道腺癌・アレルギー性消化管疾患が増加することが予想されている。また、強力な酸分泌抑制作用のあるPPIは除菌治療や胃食道逆流症治療に欠かせない薬剤であるが、その酸分泌抑制の強さゆえの無酸状態は消化管のみならず全身への影響を指摘されている。本講演では前半にヘリコバクター・ピロリ菌と消化性潰瘍・胃癌を、後半に胃食道逆流症を中心に、PPIなどによる薬剤治療も紹介しつつ、現状と様々な問題点について概説する。

共催:(一社)小倉薬剤師会  
ニプロ株式会社

9月20日(火) 学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：9月9日(金)迄

<https://forms.gle/6g2aP3ES3MrsAZJp7>

■PECS (薬剤師研修・認定システム) への薬剤師登録はお済みですか?■

PECS (薬剤師研修・認定システム) への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後に、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9> (薬剤師用入口より)

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「中」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。